

大妻コタカ おほつま 女子教育家。明治十七年六月二十一日廣島縣生乳、
 昭和四十五年一月二日歿（八八四—一九七〇）。舊姓熊田。號一惠。廣島高
 等女學校卒。宮内省技官大妻良馬と結婚後、明治四十二年東京技藝教
 授所を開設。のち大妻高等女學校、大妻女子專門學校を創立。戦後大
 妻女子大學學長。

著書 『和服裁縫』（昭和二年六月二十日文化生活活研會「家庭科學大
 系」）、『珍談奇談集』（合著、昭和八年十一月十六日大日本雄辯會
 講談社「キング文庫」）、『現代手藝全書』（六版・昭和九年一月）一
 十六日研文書院）、『買物の上手下キ』（昭和十一年二月一日社會教
 育協會「婦人講座」）、『新女性文化・教養篇』（合著・中田秀夫編、
 昭和十八年一月二十日國民社）、『毛織編物全集（現代手藝全書上巻
 改題）』（昭和二十二年十一月十五日女子教育社）、『ことくめし』
 （昭和二十六年十一月二日東京書院）等。上田高昭著 『大妻コタカ—
 教育ハダ一筋』（昭和四十一年三月十五日若草書房）、『大妻コタカ
 先生追憶録』（昭和四十五年十一月十日大妻學院）刊

